



平成 29 年 6 月 27 日

各位

会 社 名 チムニー株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 和 泉 學
(コード番号：3178 東証第一部)
問合せ先 執行役員社長室長 細見 真智子
電話番号 03 - 5839 - 2600

マルシェ株式会社との資本・業務提携に関する 基本合意書締結に関するお知らせ

当社は、マルシェ株式会社（東証第一部、本社：大阪府大阪市、代表取締役社長 加藤洋嗣、以下「マルシェ社」といいます。）との間で、資本業務提携（以下「本資本業務提携」といいます。）を実施することとし、本日開催の取締役会において、同社との間で資本業務提携に関する基本合意書（以下「本基本合意書」といいます。）を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本資本業務提携の目的及び内容

当社及び当社グループは、「はなの舞」「さかなや道場」など居酒屋を中心に、全国 47 都道府県において 746 店舗（直営店 338 店舗、コントラクト店舗 91 店舗、フランチャイズ店舗 285 店舗、グループ会社 32 店舗、2017 年 5 月末現在）を展開しております。食を中心とした総合サービス産業を目指し、6 次産業化・地産地消・地産全消を深耕するなど、お客様に価値ある商品を提供できるよう日々取り組んでおります。

1 次産業では漁業権・買参権の活用、鮮魚流通ベンチャーとの業務提携、仲卸への参入などにより鮮魚調達を拡充・多様化を進めています。また、新潟地方卸市場でタラを買い付け、バックキッチンで酒粕漬けに加工するなど、1 次産業と 2 次産業の連携による独自メニューを開発し、店舗で提供しています。

地産地消・地産全消の推進では、「北海道増毛町 魚鮮水産」が増毛町から推薦店舗に認定され、山口県でも「さかなや道場 湯田温泉店」、「魚鮮水産アイスタ新山口店」が県産の食材を積極的に利用する「山口食彩店」に選ばれるなど、当社グループの取り組みが地元から評価をいただくようになりました。こうした取り組みを拡大することで地域の店舗か

ら全国への発信力を強化し、お客様にアピールできる商品のストーリー構築につなげていきたいと考えています。

今年度の目標として、「目の前にいるお客様を大切に」「お客様に喜んで帰っていただく」を行動指針に掲げ、接客コンテストを開催するなど接客力アップに着手しております。お客様にご評価いただく企画・商品・情報・サービスをご提供できるよう、お客様のニーズを重視するマーケットイン思考の徹底によりサービスレベルの向上を目指しています。

また、当社の親会社である株式会社やまやは全国 334 店舗（2017 年 3 月末現在）の酒販店を展開しており、グループシナジーを活かし、外食と酒販の連携ならではの協業を広げております。宮城県で、「さかなや道場六丁の目店」を「やまや六丁の目店」と合同出店し、双方による創客と BYO（Bring Your Own やまやの店舗でワインと日本酒を買って、チムニーの店舗に持ち込んで飲もう）を実施しています。現在 BYO は全国 7 店舗でご利用いただけます。チムニーの店舗では、料理に良くあう厳選ワインを世界各国からセクションするなど、2 社合計約 1,000 店舗・売上約 2,000 億円のグループシナジーを活かした商品ラインナップと店舗展開の共同出店など、「地域社会そして世界の人々の健康で豊かな社会の実現に貢献する」という共通の願いのもと、様々な取り組みにチャレンジしております。

一方、マルシェ社は、「酔虎伝」「八剣伝」「居心伝」等の居酒屋を中心に、477 店舗（直営店 123 店舗、フランチャイズ店舗 354 店舗、2017 年 5 月末現在）を展開しております。

当社グループ及びマルシェ社が運営する店舗を合算すると約 1,223 店舗と、国内居酒屋チェーン有数の規模となり、本資本業務提携により今後相互に様々なシナジーを追求していくことが可能となります。具体的には、商品供給力、メニュー作成力、双方の地域特性を活かした店舗営業力の強化を推進する予定です。また、当社は東京関東圏に店舗数が多い一方で、マルシェ社は関西圏や郊外に店舗数が多く、地域的な補完関係にあることから、本資本業務提携により日本全国の店舗で上記施策を実施することが可能となり、これらの施策を通じて、お客様に価値あるものを提供するという当社の目標に寄与することが出来るものと考えます。

そして、これら施策を実行し、両社の企業価値を向上させていくには、中長期的な関係を緊密にすることが不可欠であり、資本関係を持つことが最も有効であるとの結論に達し、本資本業務提携を決議いたしました。今後は相互のシナジー効果を発揮することで、当社の経営戦略をさらに強化し、当社が中期目標として掲げる 2018 年度店舗数 1,000 店舗、売上高 1,000 億円の目標達成に寄与、企業価値の向上に繋げていきたいと考えております。

2. 本資本業務提携先の概要

（1）業務提携の内容

両社は、主に以下の事項に係る業務提携を行うことによって、両社の企業価値及び株主利益の向上に努めてまいります。なお、その具体的な内容、条件、実施時期等の詳細については、今後両社間で協議を進める予定です。

商材の相互供給や共同購買による付加価値向上とコスト削減
 共同フェアの開催等のコラボレーション企画の実施等による店舗力の向上
 教育交流・人財交流・採用・人財マネジメント
 共同マーケティングによる効率化
 出店促進のための物件や営業データの共有や、店舗運営ノウハウの共有による、
 経営効率の高い店舗づくり
 その他企業価値向上に資すると、双方が協議した内容

(2) 資本提携の内容

当社は、既存株主から合計 954,500 株（発行済株式総数の約 11.2%相当）を取得する予定です。

3. 資本業務提携の相手先の概要（平成 29 年 3 月 31 日現在）

(1) 名称	マルシェ株式会社	
(2) 所在地	大阪市阿倍野区阪南町 2 丁目 20 番 14 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 加藤 洋嗣	
(4) 事業内容	居酒屋を中心とした飲食店の運営	
(5) 資本金	1,510 百万円	
(6) 設立年月日	昭和 47 年 9 月 8 日	
(7) 大株主及び持株比率	谷垣忠成	10.5%
	アサヒビール株式会社	7.1%
	麒麟麦酒株式会社	3.2%
	丸紅株式会社	2.3%
	サントリー酒類株式会社	1.9%
	株式会社三井住友銀行	1.9%
	株式会社みずほ銀行	1.9%
	谷垣雅之	1.6%
	日本トラスティー・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1.5%
	日本生命保険相互会社	1.2%
(8) 当社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当事項	該当事項はありません。

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期
純資産(千円)	3,800,442	3,116,003	3,058,415
総資産(千円)	6,164,491	5,267,676	4,965,788
1株当たり純資産(円)	452円50銭	388円10銭	380円93銭
売上高(千円)	10,208,232	9,750,135	8,813,692
営業利益(千円)	87,043	127,551	69,535
経常利益(千円)	143,392	174,579	103,946
当期純利益(千円)	188,689	275,676	107,450
1株当たり当期純利益(円)	22円47銭	33円01銭	13円38銭
1株当たり配当金(円)	12円00銭	10円00銭	10円00銭

4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成29年6月27日
(2) 本基本合意書締結日	平成29年6月27日
(3) 株式譲渡実行日	平成29年6月27日

5. 今後の見通し

当期の業績に与える影響は軽微と考えられますが、中長期的には当社グループの業績向上に寄与するものと考えております。

今後の業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合は、直ちに開示いたします。

以上